

リーディングDXスクール事業【実践事例】

湖南省立石部中学校

【取組内容】 学習支援ソフトの集計機能を利用した、情報活用能力の育成 ～整理・比較からの伝達～

中学2年生の道德の学習で、学習支援ソフトのキーワード集計機能を用いて、他の人の意見を読み取り、自分の考えをまとめて伝達した。キーワード集計機能は、他の人が書いた意見で出てきた単語の中で、多いものを大きく表示する。そこから自分に必要な情報を整理し、自分の考えに落とし込んで、他の人に伝える。普段は意見を書くことが苦手な生徒でも、他の人の意見を参考に自分の考えを整理し、伝えることができた。

研究協議会では、キーワード集計の良さや改善点、活用方法などについて意見交流を行った。また、校内、校外の先生に見に来ていただき、意見交流を行うことで、今回の実践を広く伝えることができた。

